

【取組内容①】「情報活用能力」(高松モデル)を意識した個別スキルの向上

【記録と編集】写真や動画の撮影、音声の記録



1年生活科「きれいにさいてね」



1年図画工作科「すきまちゃんのすきなすきま」



【ウェブ検索】キーワードで検索



2年生活科「ぐんぐん育てわたしの野菜」



4月当初より、市が策定した「情報活用能力(高松モデル)」を参照し、児童に身につけさせたいスキルを発達段階に応じて明確化し、日常的な取組として実践を続けてきた。

その結果、すべての児童のスキルが向上し、自己課題の解決や協働的な学びの中で身に付けたスキルを活かして学びを深めている。スキルの向上は、児童の自己肯定感を高め、活動の幅も広げている。